

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成29年2月10日

上場会社名 株式会社オーイズミ 上場取引所 東
 コード番号 6428 URL http://www.oizumi.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)大泉 秀治
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)前田 信夫 (TEL)046(297)2111
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	10,422	△27.2	885	△51.4	836	△52.0	734	△32.7
28年3月期第3四半期	14,322	10.4	1,820	△9.1	1,742	△13.7	1,091	△13.5

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 698百万円(△35.6%) 28年3月期第3四半期 1,085百万円(△14.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	32.66	—
28年3月期第3四半期	48.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	36,074	15,462	42.9
28年3月期	36,624	14,965	40.9

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 15,462百万円 28年3月期 14,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	9.0	17.0
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	9.0	9.0

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期の配当につきましては、平成27年7月21日を基準日とする剰余金の配当(1株当たり8円)を、平成27年8月27日に行いました。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,200	△22.5	1,064	△34.6	1,025	△32.9	656	△36.2	29.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間において、株式会社アルプスの全株式を譲渡したため、同社を連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年3月期3Q	22,500,000株	28年3月期	22,500,000株
29年3月期3Q	4,571株	28年3月期	4,521株
29年3月期3Q	22,495,476株	28年3月期3Q	22,495,630株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年12月31日)におけるわが国経済は、政府による各種政策効果もあって、景気は一部に改善の遅れもみられるものの、緩やかな回復基調が続きました。

また、雇用・所得環境の改善が続くなかで先行き緩やかに回復していくことが期待されますが、海外経済の不確実性や金融資本市場の影響が懸念される状況にあります。

当社グループの主要マーケットとなる遊技場業界は、「検定機と性能が異なる可能性のあるぱちんこ機」の回収・撤去を伴う自主規制の経営への影響の懸念から設備全般に対する投資姿勢が抑制的な状況が続きました。

このような事業環境の中、当社グループは、機器事業の周辺設備機器は、メンテナンスフリーを実現した『樹脂研磨式メダル自動補給システム』と多岐な貸し玉単価の設定をスマートに実践する『多機能IC玉・メダル貸機』の拡販に引き続き注力いたしました。

なお、パチスロ機の販売が予想値を著しく下回ったことにより機器事業全体の収益は前期実績値を下回ることとなりました。

不動産事業は、安定的な収益を確保いたしました。

福祉介護事業は、有料老人ホーム等の施設を運営する株式会社アルプスの社の全株式を売却譲渡しておりますので、連結の範囲から除外しております。

電気事業は、連結子会社/神奈川電力株式会社が神奈川県内の太陽光発電所2箇所(発電能力合計4メガワット)に加え、前会計年度の第3四半期から栃木県内に太陽光発電所(発電能力20メガワット)を稼働させております。

コンテンツ事業は、連結子会社2社/株式会社インターグロー、及び株式会社レッド・エンタテインメントがパッケージゲーム、アニメキャラクターの企画制作等の事業を行っております。

その他の事業は、前会計年度の第4四半期から連結の範囲に含めた妙高酒造株式会社が主として酒造・酒販事業を行っております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高10,422百万円(前年同期比27.2%減)、経常利益836百万円(前年同期比52.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益734百万円(前年同期比32.7%減)となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

(機器事業)

機器事業は、当第3四半期は売上高8,268百万円(前年同期比32.9%減)、セグメント利益892百万円(前年同期比58.2%減)となりました。

(不動産事業)

不動産事業は、当第3四半期は売上高521百万円(前年同期比23.5%増)、セグメント利益240百万円(前年同期比13.0%増)となりました。

(福祉介護事業)

福祉介護事業は、前連結会計年度において連結子会社でありました株式会社アルプスの社の全株式を譲渡したため連結の範囲から除外したことに伴い、同社が運営する「福祉介護事業」を報告セグメントから除外いたしました。

(電気事業)

電気事業は、当第3四半期は売上高765百万円(前年同期比229.2%増)、セグメント利益131百万円(前年同期は14百万円の損失)となりました。

なお、前連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成27年11月2日)において、栃木太陽光発電所の売電を開始しております。

(コンテンツ事業)

コンテンツ事業は、当第3四半期は売上高668百万円(前年同期比14.0%減)、セグメント利益43百万円(前年同期比8.7%増)となりました。

(その他事業)

その他事業につきましては、売上高199百万円、セグメント損失4百万円となりました。

なお、その他事業は妙高酒造株式会社が運営する酒造・販売事業を「その他事業」としており、前連結会計年度

の第4四半期連結会計期間より報告セグメントとしております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末(平成28年3月31日)に比べ550百万円減少し、36,074百万円となりました。

なお、前連結会計年度において連結子会社でありました株式会社アルプスの杜の全株式を譲渡したため、同社を連結の範囲から除外しております。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ313百万円増加し、15,468百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加(401百万円増)、電子記録債権の増加(1,204百万円増)、商品及び製品の増加(86百万円増)、仕掛品の増加(405百万円増)、その他に含まれる未収還付法人税等の増加(158百万円増)の一方で、現金及び預金の減少(1,139百万円減)、原材料の減少(184百万円減)、繰延税金資産の減少(138百万円減)、その他に含まれる未収入金の減少(218百万円減)、及び未収消費税等の減少(320百万円減)によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ863百万円減少し、20,605百万円となりました。これは主に機械装置及び運搬具の減少(482百万円減)、有形固定資産その他に含まれるリース資産の減少(479百万円減)、のれんの減少(239百万円減)、投資その他に含まれる差入保証金の減少(140百万円減)の一方で、建物及び構築物の増加(234百万円増)、土地の増加(167百万円増)によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,047百万円減少し、20,611百万円となりました。これは主に未払法人税等の減少(149百万円減)、流動負債その他に含まれる前受金の減少(101百万円減)、長期借入金の減少(1,031百万円減)、長期預り保証金の減少(122百万円減)、連結の範囲の変更等によるリース債務の減少(502百万円減)の一方で、支払手形及び買掛金の増加(899百万円増)によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ496百万円増加し、15,462百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加(532百万円増)によるものです。

この結果、自己資本比率は42.9%と前連結会計年度末に比べ2.0ポイント増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期の業績予想につきましては、平成28年5月13日付決算短信の発表数値からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間における四半期財務諸表への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,957,080	5,817,204
受取手形及び売掛金	2,228,964	2,630,709
電子記録債権	915,767	2,119,972
商品及び製品	865,248	951,299
仕掛品	529,398	935,192
原材料	1,929,543	1,744,570
コンテンツ	32,398	29,191
繰延税金資産	177,454	39,109
その他	1,521,598	1,205,126
貸倒引当金	△2,286	△3,632
流動資産合計	15,155,166	15,468,745
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,319,266	4,553,687
機械装置及び運搬具(純額)	5,427,957	4,945,734
土地	9,236,366	9,404,236
その他(純額)	685,362	275,188
有形固定資産合計	19,668,953	19,178,846
無形固定資産		
ソフトウェア	58,522	51,218
のれん	328,101	88,532
その他	18,494	18,295
無形固定資産合計	405,118	158,046
投資その他の資産		
投資有価証券	288,786	267,186
長期貸付金	486,720	545,220
繰延税金資産	30,015	21,276
長期前払費用	405,823	407,847
その他	444,786	320,793
貸倒引当金	△260,899	△293,899
投資その他の資産合計	1,395,233	1,268,425
固定資産合計	21,469,304	20,605,317
資産合計	36,624,471	36,074,063

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,333,476	3,232,784
短期借入金	1,170,000	1,170,000
1年内返済予定の長期借入金	2,203,458	2,266,342
未払法人税等	198,947	49,612
賞与引当金	54,842	16,112
製品保証引当金	16,000	15,000
返品調整引当金	2,816	2,855
その他	549,709	402,344
流動負債合計	6,529,249	7,155,051
固定負債		
長期借入金	12,831,705	11,800,359
リース債務	532,427	29,678
繰延税金負債	31,191	13,932
役員退職慰労引当金	502,939	510,608
退職給付に係る負債	54,277	46,234
長期預り保証金	849,114	726,477
資産除去債務	326,431	329,176
その他	1,536	—
固定負債合計	15,129,623	13,456,466
負債合計	21,658,873	20,611,518
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,006,900	1,006,900
資本剰余金	673,700	673,700
利益剰余金	13,232,485	13,765,286
自己株式	△4,237	△4,271
株主資本合計	14,908,847	15,441,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,750	20,930
その他の包括利益累計額合計	56,750	20,930
純資産合計	14,965,597	15,462,544
負債純資産合計	36,624,471	36,074,063

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	14,322,283	10,422,309
売上原価	10,591,388	8,063,233
返品調整引当金繰入額	2,559	39
売上総利益	3,728,335	2,359,036
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	249,808	154,726
販売促進費	407,513	84,945
役員報酬	179,083	175,488
給料手当及び賞与	230,150	259,061
賞与引当金繰入額	7,062	7,329
退職給付費用	19,683	22,490
役員退職慰労引当金繰入額	32,905	7,669
製品保証引当金繰入額	18,000	13,000
貸倒引当金繰入額	△28,242	1,452
その他	791,396	747,458
販売費及び一般管理費合計	1,907,361	1,473,621
営業利益	1,820,973	885,414
営業外収益		
受取利息	2,636	3,831
受取配当金	9,920	5,420
企業立地奨励金	—	45,084
その他	32,661	31,266
営業外収益合計	45,218	85,602
営業外費用		
支払利息	78,084	73,852
貸倒引当金繰入額	—	33,000
その他	45,278	27,352
営業外費用合計	123,363	134,204
経常利益	1,742,828	836,812
特別利益		
固定資産売却益	85,453	898
子会社株式売却益	—	228,764
特別利益合計	85,453	229,662
特別損失		
固定資産除売却損	27,694	0
リース解約損	—	2,108
特別損失合計	27,694	2,108
税金等調整前四半期純利益	1,800,586	1,064,366
法人税、住民税及び事業税	626,595	183,479
法人税等調整額	82,349	146,076
法人税等合計	708,945	329,556
四半期純利益	1,091,641	734,810
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,091,641	734,810

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	1,091,641	734,810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,301	△35,820
その他の包括利益合計	△6,301	△35,820
四半期包括利益	1,085,339	698,989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,085,339	698,989

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機器事業	不動産事業	福祉介護事業	電気事業	コンテンツ事業	計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	12,315,644	421,848	575,205	232,447	777,137	14,322,283	—	14,322,283
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	21,540	25,740	—	—	129,629	176,909	△176,909	—
計	12,337,184	447,588	575,205	232,447	906,767	14,499,192	△176,909	14,322,283
セグメント利益又は損失(△)	2,134,416	212,908	△76,161	△14,398	39,788	2,296,552	△475,579	1,820,973

(注) 1 セグメント利益の調整額△475,579千円は、提出会社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機器事業	不動産事業	電気事業	コンテンツ事業	その他	計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	8,268,151	521,112	765,260	668,052	199,732	10,422,309	—	10,422,309
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	33,120	—	77,870	610	111,601	△111,601	—
計	8,268,151	554,232	765,260	745,922	200,343	10,533,910	△111,601	10,422,309
セグメント利益又は損失(△)	892,735	240,495	131,307	43,231	△4,390	1,303,378	△417,964	885,414

(注) 1 セグメント利益の調整額△417,964千円は、提出会社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間において、前連結会計年度において連結子会社でありました、株式会社アルプスの社の全株式を譲渡したため、同社を連結の範囲から除外しております。

なお、当第3四半期連結累計期間における当該事象によるのれんの減少額は、報告セグメントから除外した「福祉介護事業」における226,921千円であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、第1四半期連結会計期間において、前連結会計年度において連結子会社でありました株式会社アルプスの社の全株式を譲渡したため連結の範囲から除外したことに伴い、同社が運営する「福祉介護事業」を報告セグメントから除外いたしました。